

審 査 決 定 報 告 書

産業消防委員会

令和4年第1回水戸市議会定例会において当委員会に付託されました議案第3号ほか7件の審査の経過並びに結果について、水戸市議会会議規則第101条の規定に基づき報告します。

これらの案件については、3月17、18、22日に委員会を開催し、慎重に審査を行いました。その結果は、下記のとおりであります。

以下、審査の概要を申し上げますと、

1 議案第18号 水戸市駐車場条例の一部を改正する条例

本案は、五軒町立体駐車場を追加し、使用料を定めるとともに、五軒町地下駐車場の使用料の見直しを行うものであり、使用料設定の根拠について、五軒町地下駐車場の使用料の見直しによる影響について、五軒町立体駐車場の整備における起債と償還年数等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「五軒町立体駐車場の管理運営においては、供用開始後に想定される交通渋滞等の課題を事前に精査し、周辺地域の状況把握に努めながら万全な交通安全対策等を講じられたい」、「将来的に過度な市民負担が生じないように、使用料の妥当性について適宜精査されたい」等の意見が出されました。

この後、採決の結果、全会一致をもって、原案を可決すべきものと決定いたしました。

2 議案第20号 令和4年度水戸市一般会計予算中第1表中歳出中第5款（労働費）、第6款（農林水産業費）中産業消防委員会所管分、第7款（商工費）、第9款（消防費）及び第11款（災害復旧費）中産業消防委員会所管分並びに第3表債務負担行為中産業消防委員会所管分

本案について、第5款労働費では、オンライン合同企業説明会の参加見込み企業数やオンラインシステムの運用方針等について、広域連携事業として実施するいばらき県央地域オンライン合同企業説明会の概要や開催方法等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「UJIターン・若者定着応援事業の着実な推進と地元企業の情報発信強化を図り、本市への移住・定住の促進につなげられたい」等の意見が出されました。

第6款農林水産業費では、農業担い手支援に係る事業の予算配分について、新規就農者への支援体制について、水田農業経営継続支援事業の見込み件数について、市民農園に関する取組と今後の方針について、水戸の梅産地づくり事業の実績について、有害鳥獣による被害状況や捕獲関係経費の内訳について、学校給食における地場農産物の利用率や活用促進事業に要する経費の積算根拠

について、畜産業費の内訳と事業内容について、地籍調査の実施箇所及び目的について、松くい虫やナラ枯れの被害状況等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「農業振興を目的とする各事業の実施に当たっては、市内の農業従事者の意見を十分に踏まえ、実態に即した対応に努められたい」、「新規就農者に対しては、相談体制の強化も含め、さらなる支援の充実に努められたい」、「学校給食における地場農産物の活用は、児童、生徒の地産地消や農業に対する理解を深めるとともに、生産者の意欲向上にもつながることから、さらなる推進を図られたい」、「農地所有者が設置する民間市民農園については、市民の目線に立って今後の支援の在り方を検討されたい」等の意見が出されました。

第7款商工費では、事業継続応援支援事業の給付要件について、中心市街地活性化に資する各事業の実績及び利用見込みについて、広域連携事業における産業活性化コーディネーターの配置に係る予算の負担割合について、企業誘致促進補助金の利用実績と今後の課題について、サテライトオフィス等開設促進補助金の補助要件について、弘道館・水戸城跡周辺地区誘客促進事業補助金の対象経費について、納豆を活用したPR活動の内容について、県央地域における広域観光推進事業の取組状況と今後の方針について、観光まつり開催事業の変更点等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「中心市街地の活性化に当たっては、令和5年7月に開館予定の新市民会館や弘道館・水戸城跡周辺地区をはじめとした魅力資源のPRに努めるとともに、限られた予算を最大限に活用し、新たなにぎわいの創出に取り組まれたい」、「広域観光の推進事業については、連携中枢都市圏の枠組みを生かし、周辺市町村との緊密な連携を図られたい。また、当該事業を牽引するリーダーとしての役割を自覚し、本市並びに県央地域への誘客促進に向け、戦略的に取り組まれたい」、「観光まつりの開催に当たっては、これまでに実施してきた新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、より多くの観光客に会場してもらえよう鋭意努力されたい」等の意見が出されました。

第9款消防費では、住宅用火災警報器の維持管理について、消防団員の処遇改善により見込まれる効果等について、種々質疑応答を重ねました。このうち委員から、「市民の消防活動に対する理解が深まるよう、各事業のさらなる周知に努められたい」、「万全な消防体制の確立に向け、職員の訓練等の充実に図られたい」、「消防団員の確保につながるよう、報酬額の見直しによる処遇改善について、市民への周知を徹底されたい」等の意見が出されました。

この後、採決の結果、全会一致をもって、原案を可決すべきものと決定いたしました。

3 議案第22号 令和4年度水戸市公設地方卸売市場事業会計予算

本案については、市場開設50周年記念事業の検討状況等について、種々質疑応答を重ねた後、採決の結果、全会一致をもって、原案を可決すべきものと決定いたしました。

以上のほか、議案第3号 水戸市農業共済条例を廃止する条例、議案第23号 令和4年度水戸市駐車場事業会計予算、議案第36号 令和3年度水戸市一般会計補正予算（第11号）中第1表中歳出中第9款（消防費）及び第2表継続費補正中第9款（消防費）、議案第37号 令和3年度水戸市公設地方卸売市場事業会計補正予算（第1号）、議案第38号 令和3年度水戸市駐車場事業会計補正予算（第1号）についても、種々質疑応答を重ねた後、採決の結果、いずれも全会一致をもって、原案を可決すべきものと決定いたしました。

記

議案第3号、議案第18号、議案第20号中第1表中歳出中第5款、第6款中産業消防委員会所管分、第7款、第9款及び第11款中産業消防委員会所管分並びに第3表債務負担行為中産業消防委員会所管分、議案第22号、議案第23号、議案第36号中第1表中歳出中第9款及び第2表継続費補正中第9款、議案第37号、議案第38号

以上、原案を認める。

上記のとおり報告する。

令和4年3月24日

水戸市議会議長 須田 浩 和 様

産業消防委員会

委員長 飯 田 正 美